

未来へつなぐ JA づくり（支店再編計画）

～持続可能な経営基盤の確立を目指して～



第 3 号議案 支店再編計画について「未来へつなぐ JA づくり」

【目 次】

農業を巡る環境変化	1
JA を巡る環境変化	2
JA レーク滋賀の現況	3
当 JA が抱える問題点	4
支店再編の必要性	4
支店再編の基本的な考え方 .	5
支店再編後の目指す姿	6
再編予定支店・出張所	7
支店再編後のマップ	8
金融移動店舗車について .	10
ATM について	11
再編に関する Q & A	12

はじめに

JAレーク滋賀は合併後2年が経過しましたが、これからも農業協同組合としての責任を果たすべく、持続可能な農業を意識し、新たな農業者の育成や販売力の強化、農業生産の拡大による農業所得の増大や組合員・利用者の期待に応える運営体制と財務経営基盤を確立していく必要があります。

社会情勢に目を向けると、歴史的な物価高騰、円安が続く日本経済は新型コロナウイルスの影響による個人消費の落ち込みも続き、経済の停滞が長期化している状況です。

農業を巡る環境においても農業者の減少・高齢化等が進む中で、中・大規模農業者のシェア拡大が進んでおり、農業生産構造が急速に変化しています。

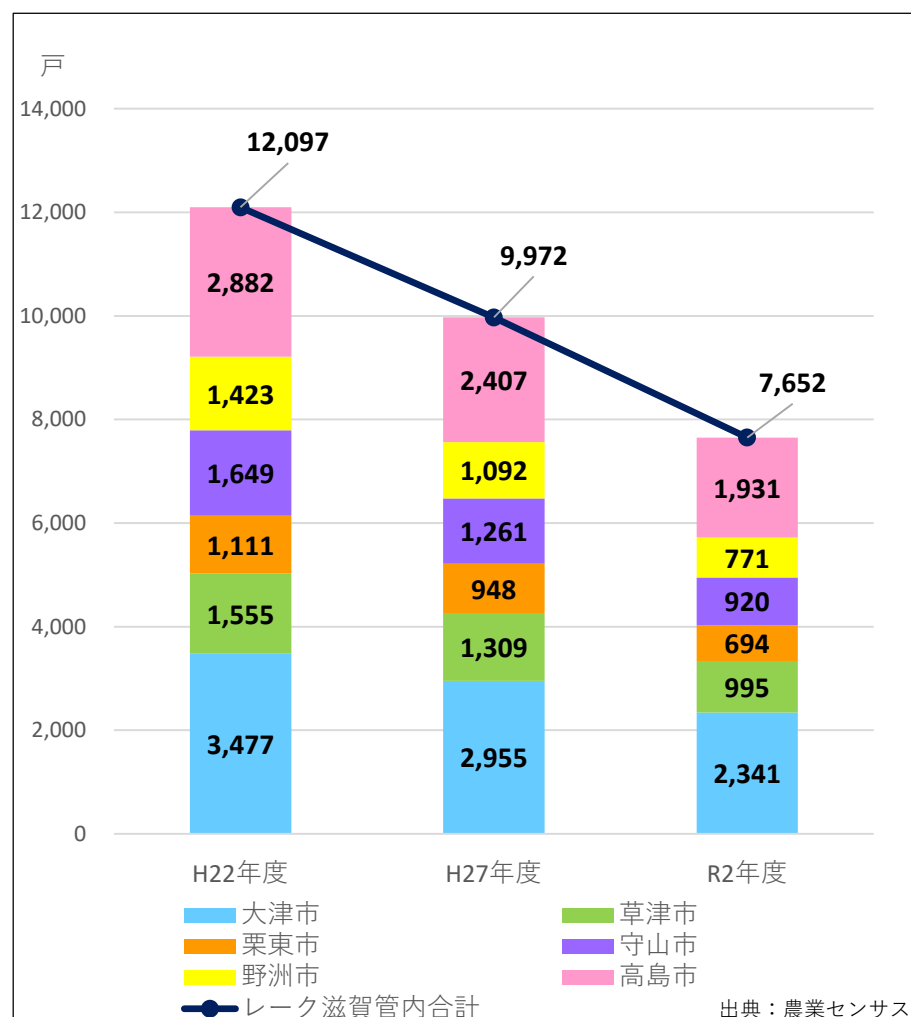
このような時代において、組合員・利用者の皆さまに総合事業を展開し多様なサービスを提供していくためには、JAの経営基盤強化、特に事業・経営の「効率化」に向けた取り組みを土台とした「不断の自己改革」を実践していく必要があります。

農業を巡る環境変化

- 農家数の減少
- 農業就労者の高齢化及び後継者不足
- 耕作面積の減少
- 中・大規模農業者のシェア拡大 等

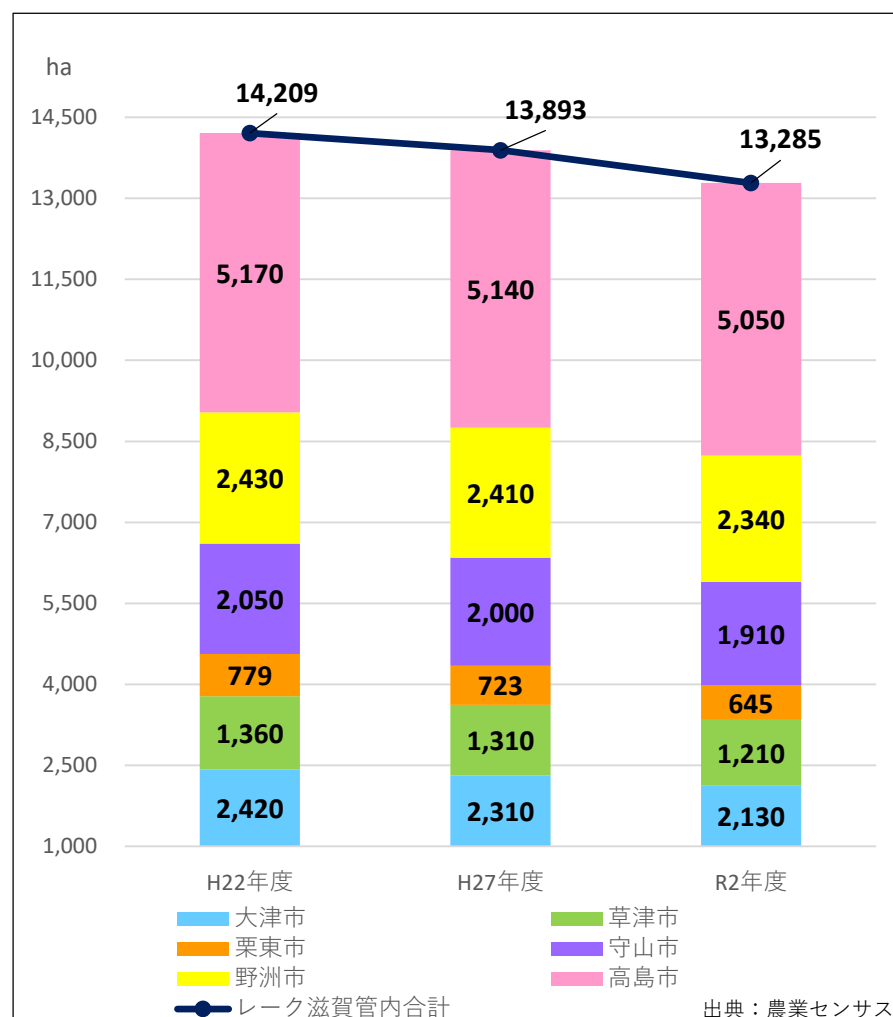
【農家数の推移】

・ 農家数は 10 年間で 4,445 戸(36.7%)減少



【耕作面積の推移】

・ 耕作面積は 10 年間で 924ha(6.5%)減少

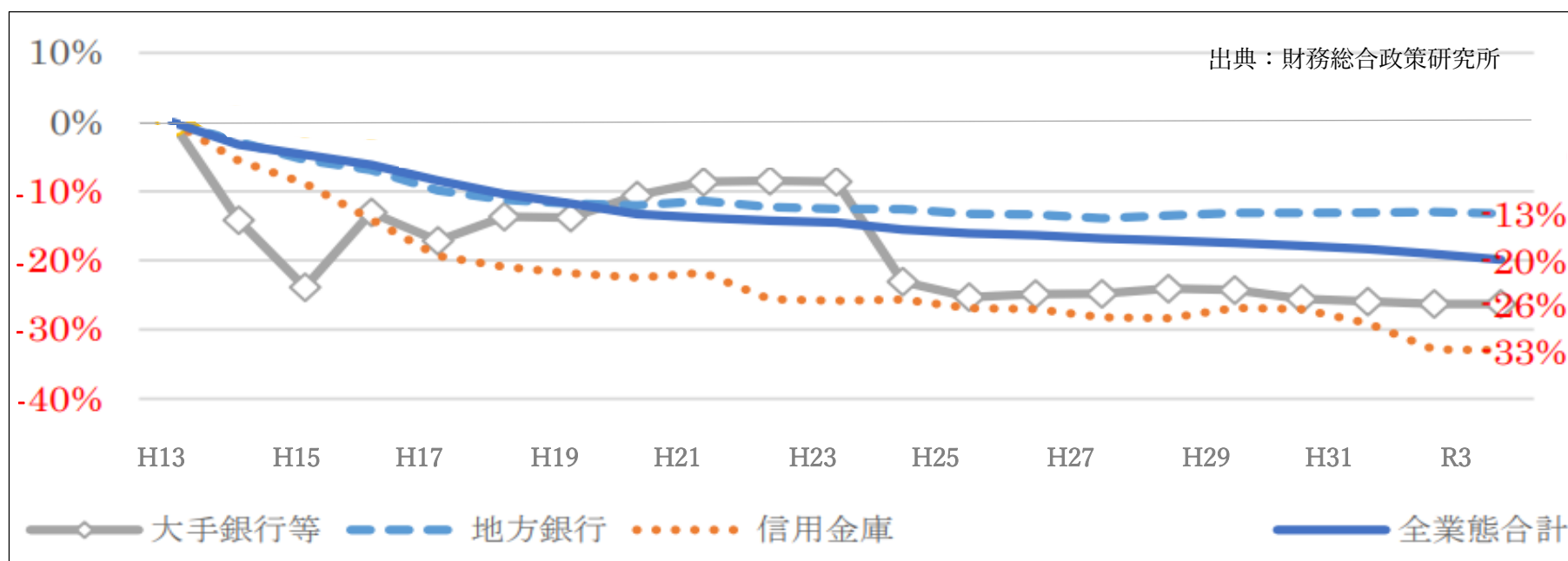


JA を巡る環境変化

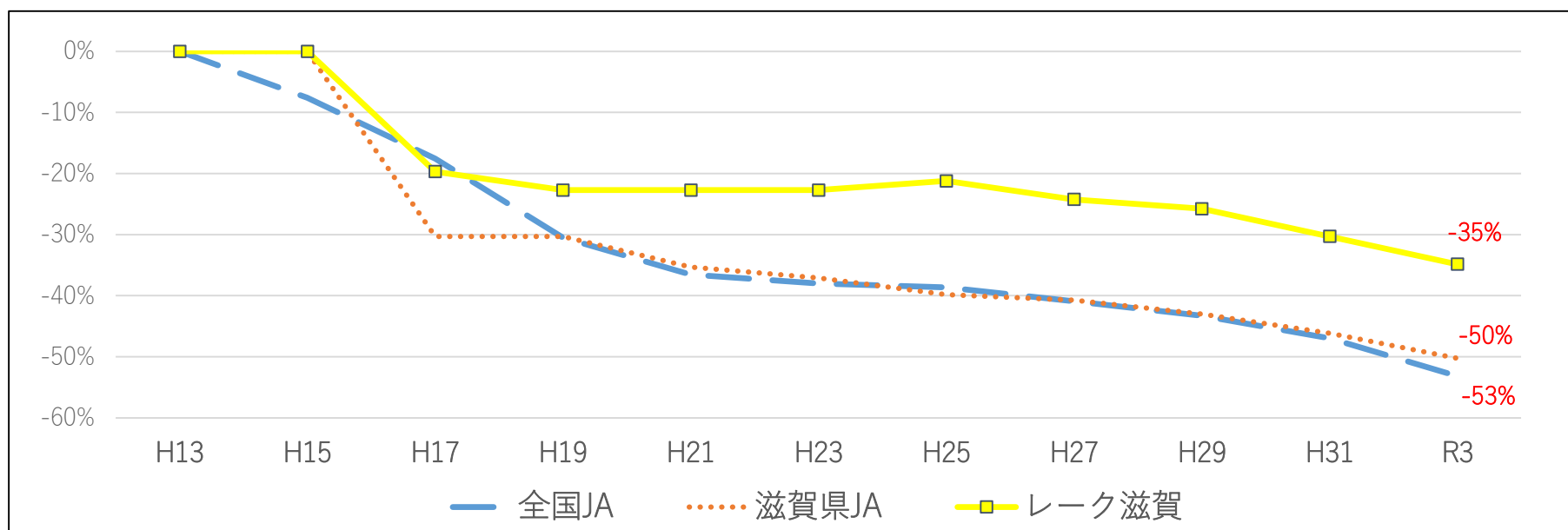
金融緩和政策の継続と人口減少等により、地方銀行や信用金庫などでは再編を余儀なくされるなど、金融機関を取り巻く環境はかつてないほど厳しさを増しています。

また、金融サービスのデジタル化が進んだことで、JA でもネットバンキング・キャッシュレスへの対応が求められています。

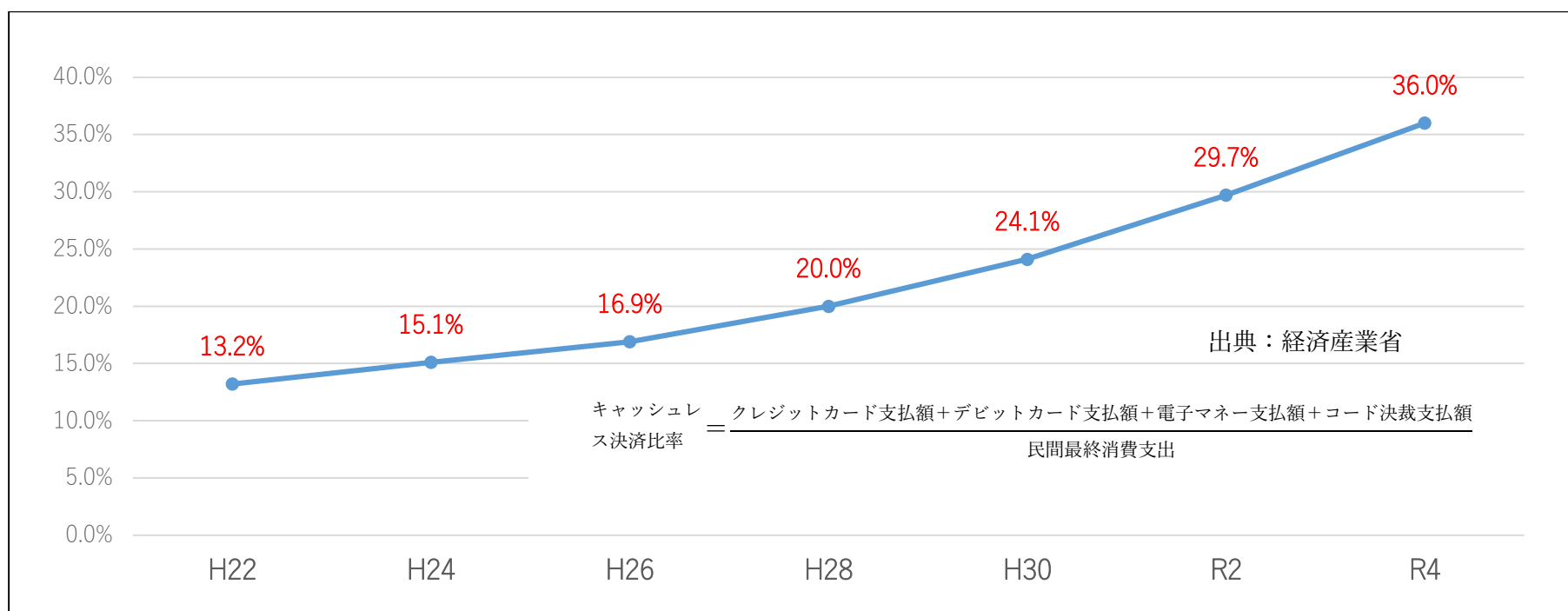
【金融店舗数の推移】 20 年の間に金融業の全業態で 20% の店舗数が減少している。



【JA 金融店舗数の推移】 20 年の間に JA 金融店舗数が 50% 以上減少している。(当 JA は 35% 減)



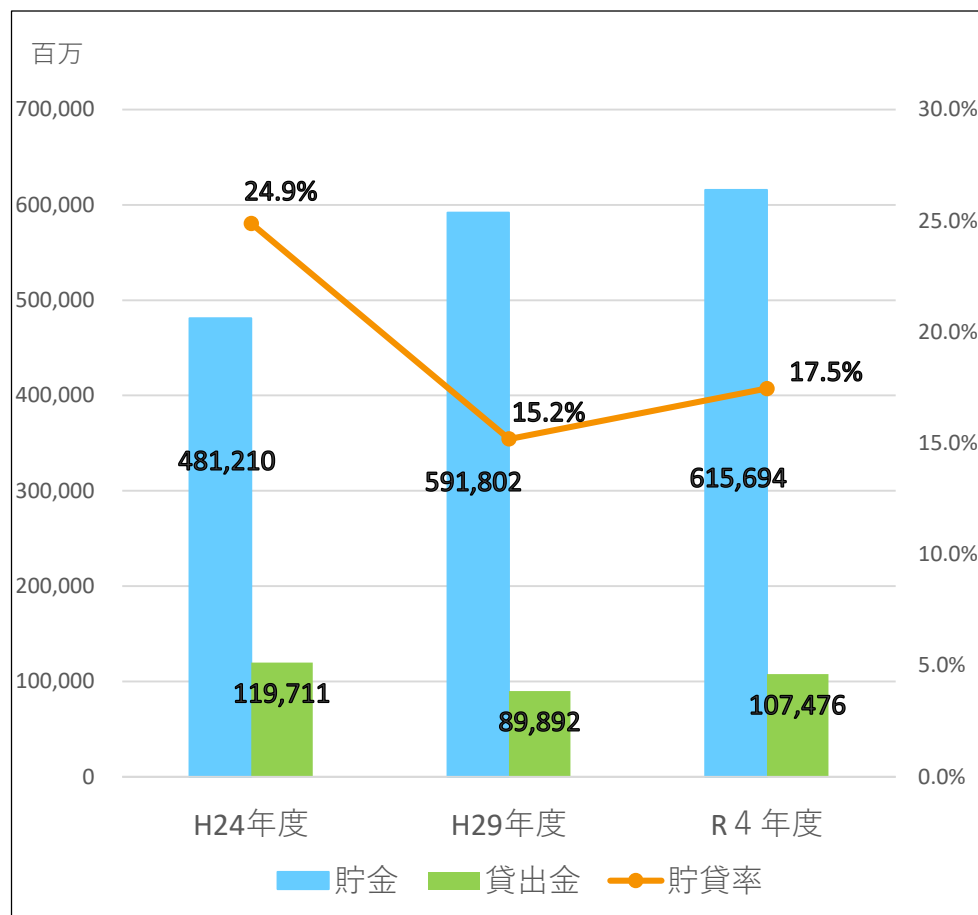
【キャッシュレス決済比率の推移】 政府は令和 7 年までに 40% を目標としている。



JA レーク滋賀の現況

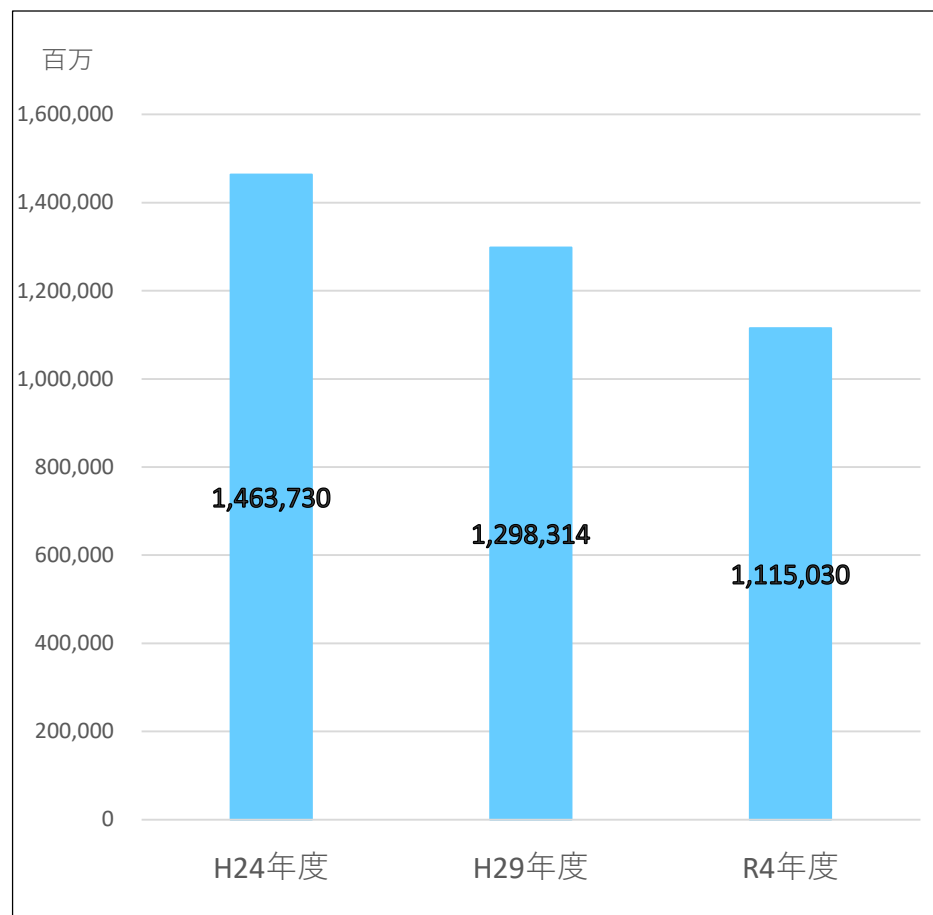
【貯金・貸出金の推移】

- ・貯金残高は10年間で1,344億円(27.9%)増加
- ・貸出金は10年間で122億円(10.2%)減少



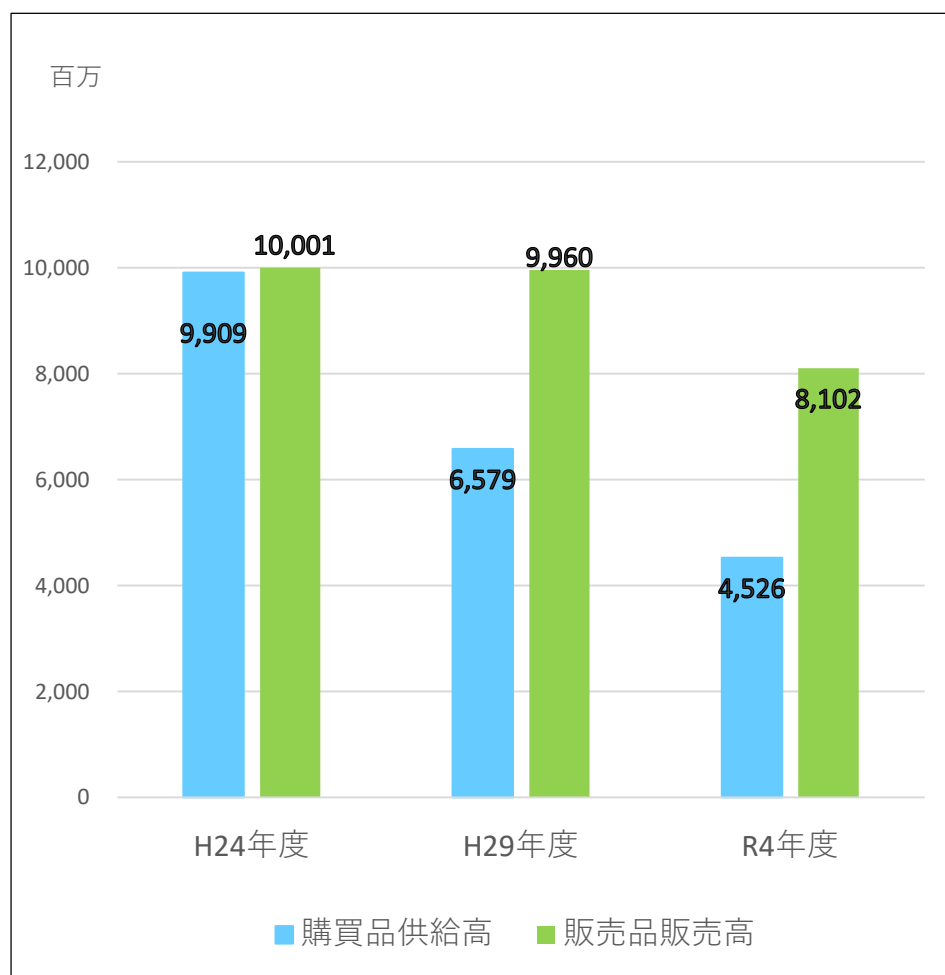
【長期共済保有高の推移】

- ・長期共済保有高は10年間で3,487億円(23.8%)減少



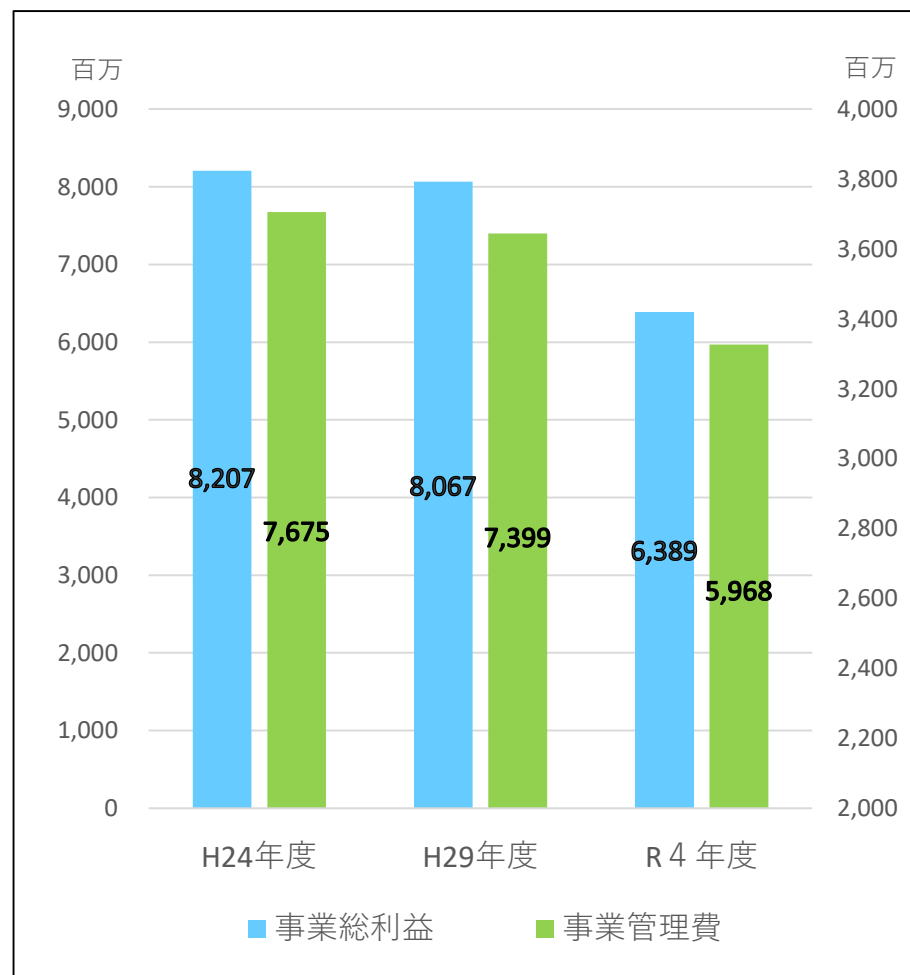
【購買品供給高・販売品販売高の推移】

- ・購買品供給高は10年間で53億円(54.3%)減少
- ・販売品販売高は10年間で18億円(18.9%)減少



【事業総利益・事業管理費の推移】

- ・事業総利益は10年間で18億円(22.1%)減少
- ・事業管理費は10年間で17億円(22.2%)減少



※H24年度、H29年度の数値については合併前8JAの合計値で表示しています

当 JA が抱える問題点

●人材不足による問題

- ・専門的な相談サービス等の対応が不十分である。
- ・小規模な支店では職員への教育体制を構築できない。また内部管理態勢の強化を図ることが難しい。

●建物の老朽化

- ・昭和 40 年代に建築された支店もあり耐震や防犯上の問題を抱えている。

●1 支店あたりの収益性が低い

- ・支店間格差があり、事業量が少ない支店はシステム構築等の採算ベースにのらない。

支店再編の必要性

①JA 経営基盤の強化

当 JA では、金融事業が全体の事業利益に大きく寄与する収益構造となっており、信用事業における系統奨励金等の引き下げにより、令和 7 年度以降は大幅な収益減少が見込まれています。

今後も、JA をとりまく環境が益々厳しくなることが予想される中、農業協同組合としての責任を果たしていくためには、支店再編による経営の効率化を行い、財務経営基盤を一層確立していく必要があります。

②信頼と安心の維持向上

当 JA が引き続き総合事業を営むには、金融機関として求められる内部管理態勢の整備・高度化が求められています。

また、専門的な相談やサービスを提供していくことも求められており、これらに対応できる人材の確保・育成が重要になります。

しかし、小規模な支店・出張所では、配置人員が少ないことから管理態勢の強化、外部研修への参加や OJT（職場内教育）の実施も困難な状況です。

そのことから、支店再編を行うことで職員を集約し、内部管理態勢や教育体制の強化を図る必要があります。

③建物の老朽化による安全性確保

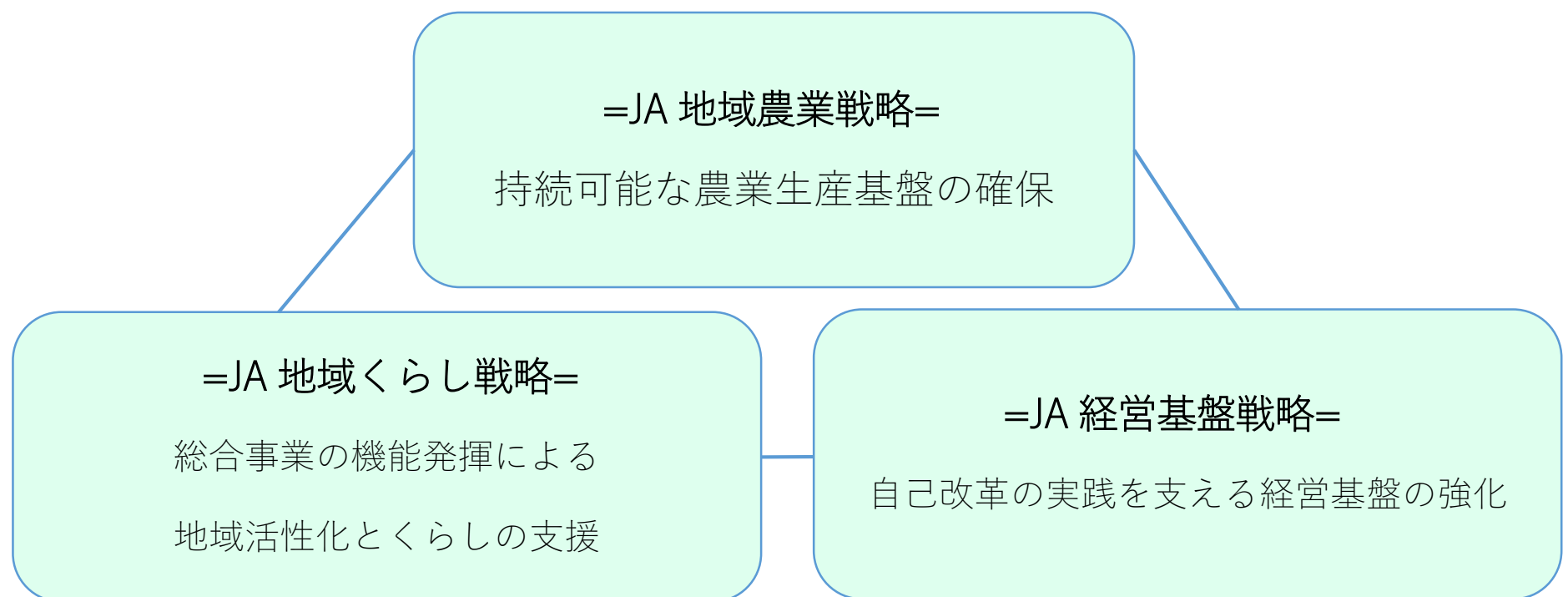
老朽化及び耐震性能不足によって安全性が損なわれている支店を建替え、組合員・利用者の安全性を確保する必要があります。

支店再編の基本的な考え方

組織が変わることにより経営基盤を確立し、これまで以上のサービス向上につなげることを目標に対処していかなければなりません。

JA 経営基盤の強化と併せて、経営資源（人）の再配置等を行うことで前述の問題点に対応し、第1次中期経営計画に掲げる3つの戦略を実現していきます。

【第1次中期経営計画3つの戦略】



【支店再編の基本的な考え方】

① 経営資源（人）の再配置

支店再編により、職員を支店・営農経済センター等に再配置することで、内部管理態勢の構築とサービスの向上を目指します。

② 農業振興地への対応

農業振興地域の地域特性に応じた営農経済に関する提案・相談体制を実現することで、JAとして農業振興を行います。

①②⇒人材の確保が非常に難しくなっており、組合員・利用者の皆さまに必要なとされるサービスを提供していくためには、対応する職員の確保が急務となっています。

③ 小型化での支店建設

支店再編による安定した経営の実現と併せて、「シンプル・ローコスト」という考えのもと、今後の支店建設は原則として小型化での建設を行います。

支店再編後の目指す姿

支店再編後の経営資源（人）を支店、営農経済センター等に再配置することで、新たな事業体制の実現を目指します。

【支店】

小規模支店は相対的に最新の金融情報や高度な相談サービスの提供が十分に行えない場合があるため、経営資源の再配置により質の高いサービスの提供を行います。

また、待ちの姿勢から利用者とのつながりや出向く体制を基軸とし「また利用したい」と言われる支店体制を目指します。

●出向く姿勢を基軸とした近いサービスから転換します。

- ・ニーズに合わせて定期的に担当者が訪問する体制の構築
- ・金融移動店舗車による巡回と渉外の体制強化（統合される支店管内）

●職員の集約による教育体制を構築し、職員の育成を行います。

- ・相続、年金、ローン、資産運用等に特化した担当者の設置
- ・金融機関として求められる内部管理態勢の整備・高度化

●統合される支店のATMは利便性の低下を防ぐために、当面の間は存置します。

※その後の利用状況によって存続を検討していきます。



【営農経済センター】

経営資源を営農経済事業にシフトする国の方針が示されている中、支店再編により職員の拡充を行うことで、営農経済事業における提案・相談体制を強化します。

●TAC（営農経済渉外）による質の高い提案型営農指導を実現します。

●農繁期における営農経済センターの相談体制を強化します。



【支店再編による新たな渉外体制】

組合員及び利用者の多様なニーズや課題に応えるために金融、営農経済の連携を強化し、組合員・利用者の視点に立った提案を行います。

●営農経済、融資、共済、年金等、幅広く相談できる渉外体制を構築します。



再編予定支店・出張所

【28 支店構想】

現在の支店数である 35 支店・6 出張所から 28 支店まで再編し、第 1 次～2 次中期経営計画（令和 5～9 年度末）の期間で実施します。

地区	第 1 次中期経営計画		第 2 次中期経営計画		
	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度
大津					瀬田支店 (瀬田、上田上を管轄) ※1
				大津第 1 支店(仮称) (西大津、滋賀、雄琴を管轄) 【新築】	
		堅田中央支店 (堅田中央、仰木、伊香立を管轄)			
		志賀町支店 (志賀町、小松を管轄) 【新築】			
草津				老上支店 (老上、老上東を管轄)	
					草津第 1 支店(仮称) (笠縫、山田を管轄) 【現笠縫支店に新築】 ※2
栗東		葉山支店 (葉山、出庭を管轄)			
	栗東第 1 支店(仮称) (治田、小柿を管轄) 【新築】 ※3				
守山野洲	守山第 1 支店(仮称) (吉身、河西、守山を管轄) 【現吉身支店に新築】				
					野洲第 1 支店(仮称) (野洲、三上を管轄) 【現野洲支店に新築】
	35 支店・6 出張所→31 支店・3 出張所		31 支店・3 出張所→28 支店		

※1 現在、出張所として活用している上田上出張所建物を大津南営農経済センターとして活用します。

※2 現在、支店として活用している山田支店建物を草津営農経済センターとして活用します。

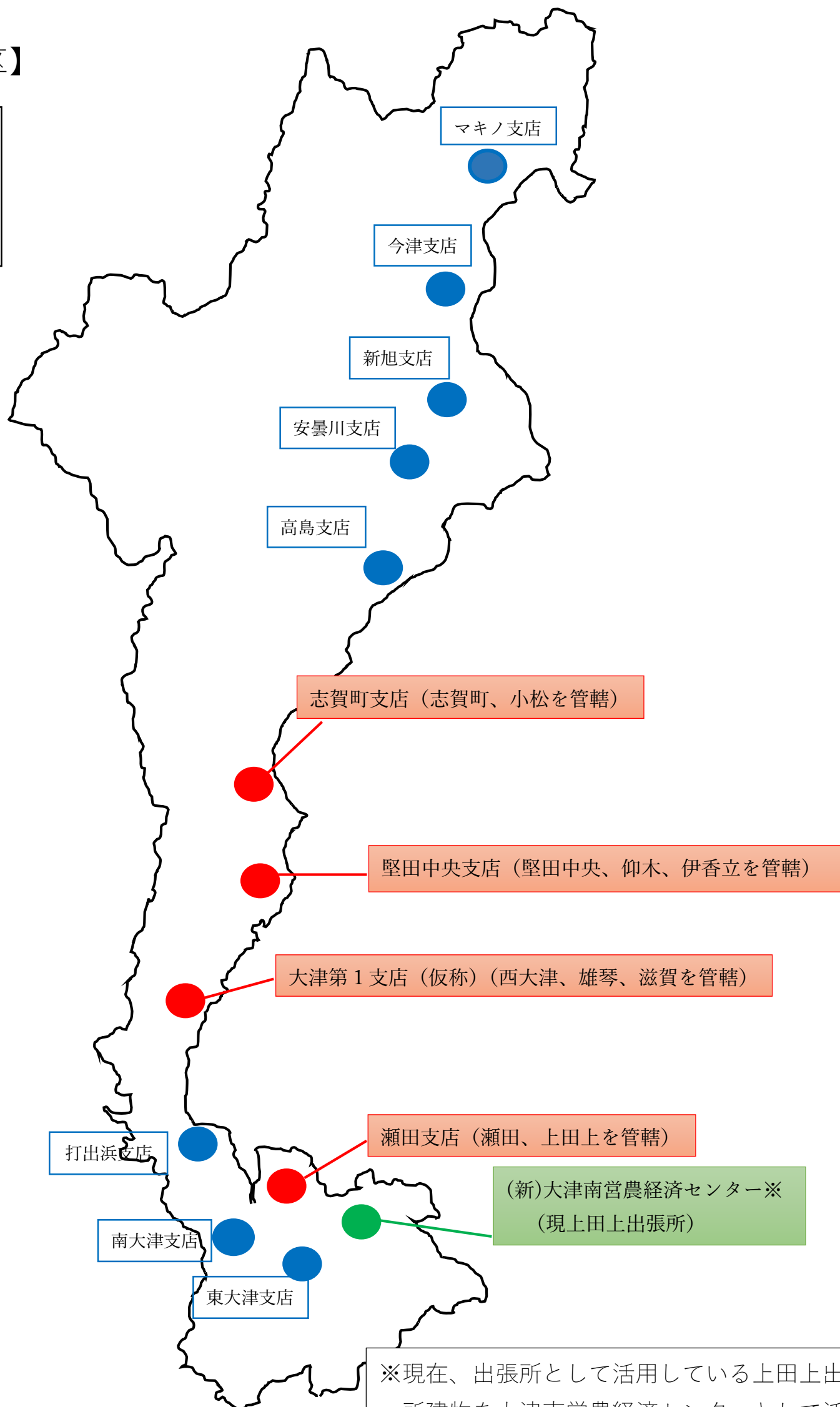
※3 栗東第 1 支店(仮称)の名称については、公募による審査の結果「治田支店」に決定しました。

(※1、※2 ともに変更時期は支店再編計画の最終年度である令和 9 年度を予定しており、その時期を迎えるまで、利用状況や地域の声を聴きながら適正な金融機能を検討します。)

支店再編後のマップ

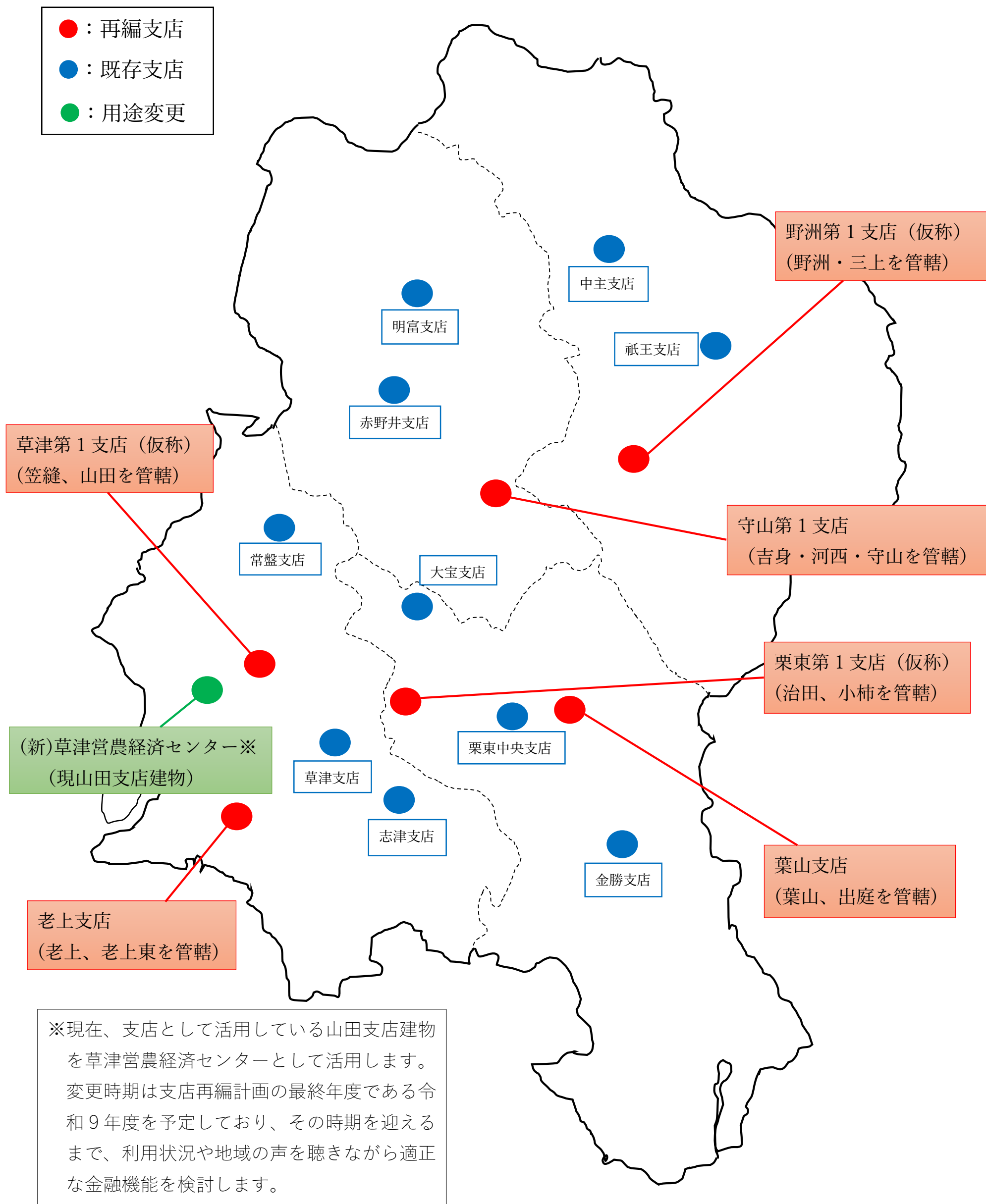
【大津・高島地区】

- ：再編支店
- ：既存支店
- ：用途変更



支店再編後のマップ

【草津・栗東・守山・野洲地区】



JA を永続的に経営し、組合員・利用者の皆さまに必要とされる JA であるためには、収支を改善し、安定した経営を実現していく必要があります。長らくご利用いただきました支店・出張所を再編することは、当 JA にとって苦渋の決断と考えております。

再編により不便をおかけすることがないように、対応のひとつとして金融移動店舗車による定期運行を実施しますので、ご理解・ご支援をお願いいたします。

金融移動店舗車の配置

支店・出張所に、それぞれ週 1 回もしくは 2 回（※調整中）金融移動店舗車を配置します。

金融移動店舗車での対応可能な業務

- ① 当座性貯金の入金・出金 ※為替業務は取扱いできません
- ② 通帳記帳・繰り越し
- ③ 通帳式定期の受入
- ④ JA 事業（信用・共済等）における取次



ATM について

1. ATM について（JA バンク ATM）

再編後も、当面の間は存置します。
なお、当 JA の近隣支店窓口で従来の取引が可能ですのでご利用ください。

2. 当 JA 以外の ATM について

当 JA の提携金融機関(銀行、郵便局)やコンビニでも ATM 取引が可能です。
下記の ATM 取引について、当 JA の正組合員・正組合員家族・准組合員の方につきましては、月 2 回(毎月 25 日を基準日とする)ご利用までは時間を問わず手数料は無料となっております。

提携金融機関 ATM のご利用時間・手数料等

		入金・出金		残高照会	振込
コンビニ(セブン銀行)	ご利用時間	7:00～23:00			お取扱 できま せん
	手数料	平日 8:45～18:00 110 円		無料	
		土日祝日および平日の上記以外 220 円			
コンビニ(ローソン銀行、イーネットATM)	ご利用時間	平日 6:30～23:00、平日以外 7:00～23:00			
	手数料	平日 8:45～18:00 110 円		無料	
		土日祝日および平日の上記以外 220 円			
ゆうちょ銀行 ATM	ご利用時間	平日 9:00～17:30 土曜日 9:00～12:30			
	手数料	平日 9:00～17:30 110 円		無料	
		土曜日 220 円			

ATM 取引にはすべて JA キャッシュカードが必要です（通帳でのお取引はできません）

再編に関する Q & A

Q1 支店再編により JA のサービスが低下するのでは？

A1 小規模支店は相対的に最新の金融商品情報の提供や高度な相談への対応が十分に行えないケースもあります。機能集約により質の高いサービスを提供することが目的ですので、ご理解をお願い致します。

Q2 支店までの距離が遠くなってしまうのでは？

A2 支店再編により距離が遠くなる場合もありますが、渉外の担当地域は変わりませんので、必要なサービスができるよう努めてまいります。また、支店ふれあい委員会等で支店長等が地域の声を聴きながら支店機能やサービスの向上をはかり、来店していただける支店づくりに努めてまいります。

Q3 統合される支店の通帳やキャッシュカードはこれまで通り使うことができますか？

A3 一部の口座については通帳やキャッシュカードの切り替えが必要となる場合がありますが、対象となる口座をお持ちの方には個別にご連絡をさせていただきます。

Q4 現在利用しているローンについては、何か変更手続きが必要ですか？

A4 ローンにつきましては、残高・条件等をそのまま統合先の支店へ引き継ぎさせていただきますので、お客様の変更手続きは必要ありません。

Q5 給与受取り、公共料金の引落等に統合支店の口座を指定している場合、手続きは必要ですか？

A5 ほとんどの口座はそのままお使いいただけますので、特別な手続きは不要です。ただし、一部の口座につきましては、口座番号が変更となる場合がありますので、対象となる口座をお持ちの方には個別にご連絡をさせていただきます。

Q6 年金を受け取っているのですが、何か手続きが必要ですか？

A6 国民年金・厚生年金・国家公務員共済年金等の公的年金をお受け取りの方は、原則お客様による手続きは「不要」です。当 JA で変更手続きを致します。その他の各種年金でお客様による変更手続きが必要な場合は、当 JA もしくは関係機関様より別途ご案内をさせていただきます。

Q7 ネットバンクの取扱いはどうなりますか？

A7 お客様による変更手続は必要ございませんが、ご利用の際は「新支店名」「新支店番号」でご利用下さい。なお、口座番号については原則として変更はございません。

Q8 新取引支店での新通帳への切り替えの際は、何を持参すればよいのですか？

A8 現在お使いの通帳とともに、念のため本人をご確認させていただく書類（運転免許証、健康保険証等）をご持参ください。

Q9 統合される支店で JA 共済に加入していますが、統合後、契約はどうなりますか？

A9 契約は現状のままで、統合先の支店にご契約は継続していきますので、ご安心ください。また入院・死亡共済金の請求は当 JA のいずれの支店でもお手続きいただけます。渉外担当の訪問によるお手続きを希望される場合は、支店までご連絡をお願い致します。

Q10 購買代金の口座引落しはどのようになりますか？

A10 引落口座の番号が変更になったとしても、お客様が変更手続きをする必要はございません。今まで通りご指定の口座より、毎月 20 日を締日とし翌月 10 日に引落をさせていただきます。

Q11 出資金はどうなりますか？

A11 出資金のお取引支店は変更となりますが、出資金の変更はございません。

Q12 支店統合後、各種手続きはどうすればいいのですか？

A12 ご不便おかけしますが、最寄りの支店でお手続きをお願い致します。共済のお手続きは、JA 共済 Web マイページが開始され、ネット上で住所変更等の手続きができるようになりました。今後は、自動車共済の継続手続き等も可能となりますのでご利用ください。貯金につきましては、JA ネットバンクを利用することで、ネット上で残高照会や振込・振替などの各種サービスをご利用いただけます。

JA 共済 Web マイページ



滋 賀 2 5 0 1 0

JA ネットバンク



Q13 統合される支店・出張所はどのような基準で決定したのですか？

A13 JA バンクでは、現サービスを提供するにあたり 1 支店あたりの貯金残高を 300 億円規模で再編するよう指針が出ております。当 JA では利便性や立地条件等を鑑み、貯金だけでなく、貸出・共済など総合的な取扱高において統合を決定したため、300 億円未満の支店でも営業を継続してまいります。

Q14 統合される支店・出張所の ATM は存置するのですか？

A14 利便性の低下を防ぐため当面の間は存置しますが、その後の利用状況によって存続を検討していきます。

Q15 統合支店以外の老朽化している支店についてはどうするのですか？

A15 昭和 56 年以前に建設された耐震性能不足の支店については新築を予定しております。再編予定の支店・出張所以外では、高島地区の安曇川支店、高島支店、マキノ支店の新築を予定していますが、状況等により変更になる可能性があります。

Q16 統合される支店・出張所跡地の利用はどうするのですか？

A16 統合後の跡地は利活用を検討し、利活用の見込みが無い場合は売却等による処分を行います。

Q17 支店再編によって役職員の削減も行うのですか？

A17 支店再編の目的は、職員の再配置によりニーズに対応できる相談力の向上が挙げられます。そのため統合による再配置可能職員は、他支店に配置し体制整備を行うことから職員の削減を行うわけではありません。しかしながら、将来的には事業効率により人件費を含めた事業管理費の縮小に努めます。また、役員定数の削減は令和 6 年 6 月から実施を予定しております。

Q18 支店の改修はどのように行っていくのですか？

A18 建物は一定期間でメンテナンスが必要になることから築 40 年経過を目安に改修を実施するとし、改修内容は来店者用スペースや職員の衛生環境等に重点を置きながら改修の規模を判断していきます。

M E M O

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal dashed lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page, providing a guide for handwriting or drawing. There are no margins, text, or other markings on the paper.